スミセイ Vitality カップ
JVA 第 4 5 回全日本バレーボール小学生大会
東京都大会開催要項

主 催 公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
後 援 スポーツ庁／公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団（申請中）／東京都（申請中）
報知新聞社
特別協賛 住友生命保健相互会社
協 賛 ゼビオグループ／デサントジャパン株式会社／株式会社ピーアンドピー浜松
丸大食品株式会社／三井住友信託銀行株式会社
協 力 株式会社プレナス
主 管 公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟
スミセイ Vitality カップ JVA 第 45 回全日本バレーボール小学生大会東京都大会実行委員会

1. 開催期間

2025年6月15日(日)・6月29日(日)・7月6日(日)

2. 会 場

6月15日(日) 女子初日 S&D スポーツアリーナ羽村 (3面) その他 (1面)
6月29日(日) 男子・混合初日 駒沢屋内球技場(3面) その他 (1面)
7月6日(日) 中央区立総合スポーツセンター (2面)

3. 参加資格

- ①. 2013年4月2日以降に生まれた者で、2025年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在学していること。
- ②. 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程にもとづき、2025年4月1日以降、支部大会参加申し込み締切日までに、公益財団法人日本バレーボール協会—MRSの登録を済ませていること。尚、東京都スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。

4. 競技規則

2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、第45回大会においては違うユニフォームを用意できない場合には、ソックスの色を変えるかまたは男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにすること。

5. 競技方法

男子16(シード2チーム含む)チーム・女子36(シード4チーム含む)チーム・混合16(シード2チーム含む)チーム参加によるトーナメント戦

6. チーム編成

- ①. 全ての大会において、チームは監督1名、コーチ2名までと、マネージャー1名、選手14名の計18名以内とする。
- ②. 東京都大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。
選手については、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、支部大会時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成員として参加することはできない。
- ③. 監督・コーチは成人(18歳以上で選手の引率責任を果たせる者)であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上、コーチ1~4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
- ④. 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると東京都大会実行委員会が認めた者で、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- ⑤. ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。但し、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと違ってよい。
- ⑥. 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- ⑦. 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。

7. 審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員とする。

8. 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボールを使用する。

女子はミカサボール(V400W-L)

男子・男女混合はモルテンボール(V4M5000-L)を使用する。

※ボールの内気圧については6人制競技規則による。(円周62~64cm 重量200~220g)

9. 競技服装 選手の背番号は1~99とするが、1~14番が望ましい。

ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し、誰もが見え易いものにする
こと。

10. 表彰 優勝(男子・女子・混合) 賞状・優勝カップ、優勝旗

準優勝(男子・女子・混合) 賞状・準優勝盾

3位(男子・女子・混合) 賞状・盾

1.1. 申込方法 支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書と参加費を代表者会議のときに持参し、提出する。

1.2. 代表者会議ならびに抽選会

①. 日時 令和7年6月10日(火)午後7時開始予定

②. 会場 青少年オリンピックセンター 417号室

※代表者会議には、1チーム3名までの参加を認める。

※3名の内、1名以上は監督または成人の代表者とする。

③. 提出物

I. 大会参加費 6,000円

提出物メールで送信(各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真(2メガまでにする)※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする。加えて、顔映りを良くするため背景は明るくしてください。

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合 例)第1支部 東京JVC(女)

II. 大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。また、最終日にも提出すること。

1.3. その他

①. 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入していること。

②. 選手の健康については、指導者・保護者が十分に注意をして出場させるとともに、熱中症対策としては水分補給をこまめに行うこと。また、日常生活において、手洗いや手指の消毒などをこまめに行い、病気の予防に努めること。

③. 各チーム公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同し、大会運営に協力すること。

④. 都大会の結果、全国大会に出場するチームは東京都小学生バレーボール連盟が推薦する男子・女子・混合各2チームとする。

1.4. 本件に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 加藤 勉

e-mail: tsutomu.kato@tokyo-sva.com

携帯電話: 080-6565-4097